

No.	薬品名（会社）	成分	効能	用法	薬価	院内 院外	申請者
1	フェインジェクト静注 500mg （ゼリア新薬）	カルボキシマ ルトース第二 鉄	鉄欠乏性貧血	通常、成人に鉄として1回あたり 500mgを週1回、緩徐に静注又 は点滴静注する。総投与量は、患 者の血中ヘモグロビン値及び体重 に依るが、上限は鉄として 1,500mgとする。	500mg/10mL 1瓶¥5,969	院内	大石 (外科)
2	ヘルニコア椎間板注用 1.25単位 （科研）	コンドリアー ゼ	保存療法で十分な改善が 得られない後縦靭帯下脱 出型の腰椎椎間板ヘルニ ア	通常、成人にはコンドリアーゼと して1.25単位を症状の原因である 高位の椎間板内に単回投与する。	1.25単位 1瓶¥83,189	院内	鈴木 (整形)
3	アロカリス点滴静注 235mg （大鵬）	ホスネツピタ ント塩化物塩 酸塩注射剤	抗悪性腫瘍剤（シスプラ チン等）投与に伴う消化 器症状（悪心、嘔吐） （遅発期を含む）	他の制吐剤との併用において、通 常、成人にはホスネツピタントと して235mgを抗悪性腫瘍剤投与 1日目に1回、点滴静注する。	235mg/10mL 1瓶¥11,276	院内	小泉 (外科)
4	ヤーズフレックス配合 錠 （バイエル）	ドロスピレノ ン・エチニル エストラジ オール錠	子宮内膜症に伴う疼痛の 改善、月経困難症、生殖 補助医療における調節卵 巣刺激の開始時期の調整	1日1錠を経口投与する。24日目ま では出血の有無にかかわらず連続投与す る。25日目以降に3日間連続で出血 （点状出血を含む）が認められた場 合、又は、連続投与が120日に達し た場合は、4日間休薬する。休薬後は 出血が終わっているか続いているか にかかわらず、連続投与を開始する。以 後同様に連続投与と休薬を繰り返す。	1錠 ¥280.1	院外	松本 (産婦人 科)
5	フリウェル配合錠 ULD「あすか」 （あすか）	ノルエチステ ロン・エチニ ルエストラジ オール配合製 剤	月経困難症	1日1錠を毎日一定の時刻に21日 間経口投与し、その後7日間休薬 する。以上28日間を投与1周期と し、出血が終わっているか続いて いるかにかかわらず、29日目から 次の周期の錠剤を投与し、以後同 様に繰り返す。	1錠 ¥90	院外	松本 (産婦人 科)

No.	薬品名 (会社)	成分	効能	用法	薬価	院内 院外	申請者
1	エドルミズ錠50mg (小野)	アナモレリン塩酸 塩錠	下記の悪性腫瘍におけ るがん悪液質 非小細胞肺癌、胃癌、 膵癌、大腸癌	通常、成人にはアナモレリン塩酸塩とし て100mgを1日1回、空腹時に経口投与 する。	1錠 ¥245.70	院内 院外	藤田 (内科)
2	サムタス点滴静注用 8mg・16mg (大塚製薬)	トルバプタンリン 酸エステルナトリ ウム注射用	ループ利尿薬等の他の 利尿薬で効果不十分な 心不全における体液貯 留	通常、成人にはトルバプタンリン酸エス テルナトリウムとして16mgを1日1回1 時間かけて点滴静注する。	8mg 1瓶 ¥1,160 16mg 1瓶 ¥2,169	院内	内藤 (内科)
3	オゼンピック皮下注2mg (ノボノルディスク ファーマ)	セマグルチド(遺 伝子組換え)キッ ト	2型糖尿病	通常、成人には、セマグルチド(遺伝子 組換え)として週1回0.5mgを維持用量 とし、皮下注射する。ただし、週1回 0.25mgから開始し、4週間投与した後、 週1回0.5mgに増量する。なお、患者の 状態に応じて適宜増減するが、週1回 0.5mgを4週間以上投与しても効果不十 分な場合には、週1回1.0mgまで増量す ることができる。	1キット ¥11,008	院内 院外	内藤 (内科)
4	レイボー錠 50mg・100mg (リリー=第一三共)	ラスミジタンコハ ク酸塩錠	片頭痛	通常、成人にはラスミジタンとして1回 100mgを片頭痛発作時に経口投与す る。ただし、患者の状態に応じて1回 50mg又は200mgを投与することがで きる。 頭痛の消失後に再発した場合は、24時間 あたりの総投与量が200mgを超えない 範囲で再投与できる。	50mg 1錠 ¥324.7 100mg 1錠 ¥570.9	院内 院外	永尾 (脳外 科)
5	オンジェンティス錠 25mg (小野)	オピカポン錠	レボドパ・カルビドパ又 はレボドパ・ベンセラジ ド塩酸塩との併用による パーキンソン病における 症状の日内変動 (wearing-off現象)の 改善	本剤は、レボドパ・カルビドパ又はレボ ドパ・ベンセラジド塩酸塩と併用する。 通常、成人にはオピカポンとして25mg を1日1回、レボドパ・カルビドパ又はレ ボドパ・ベンセラジド塩酸塩の投与前後 及び食事の前後1時間以上あけて経口投与 する。	1錠 ¥957.40	院内 院外	横山 (脳外 科)
6	ゼオマイン筋注用 50単位・100単位・ 200単位 (帝人ファーマ)	インコボツリヌス キシンA製剤	上肢痙縮、下肢痙縮	通常、成人にはインコボツリヌス キシンAとして複数の緊張筋に合計400単位 を分割して筋肉内注射する。1回あたりの 最大投与量は400単位であるが、対象と なる緊張筋の種類や数により、投与量は 必要最小限となるよう適宜減量する。ま た、再投与は前回の効果が減弱した場合 に可能であるが、投与間隔は12週以上と すること。なお、症状に応じて投与間隔 は10週まで短縮できる。	50単位 1瓶 ¥18,233 100単位 1 瓶 ¥33,981 200単位 1 瓶 ¥67,617	院内 (用事 購入)	田中 (リハ リ)

No.	区分	薬品名	薬効分類	備考
1	内用	シクロフェナクNa徐放Cap37.5mg「ト-ワ」	徐放性鎮痛・抗炎症剤	
2	内用	セレキノン錠100mg	消化管運動調律剤(院外専用)	院外のみ
3	内用	プロレナール錠5 μ g	経口PGE1誘導体制剤	院外のみ
4	外用	ネリプロクト軟膏2g	痔疾用剤	
5	外用	ネリプロクト坐剤	痔疾用剤	院外のみ
6	外用	フラビタン眼軟膏0.1%	補酵素型ビタミンB2製剤	院外のみ
7	注射	キシロカイン注ポリアンプ0.5% 5mL	局所麻酔剤	
8	注射	ヘスパンダー輸液	代用血漿・体外循環希釈剤	

切替えによる削除薬剤（薬事委員会からの後発品変更薬剤及びお知らせを参照して下さい。）

No.	区分	薬品名
1	内用	アダラートCR錠40mg
2	内用	カルボシステインシロップ小児用5%「テバ」
3	内用	トラネキサム酸細粒50%「ツルハラ」
4	内用	トラネキサム酸シロップ5%「テバ」
5	内用	ナウゼリンOD錠10mg
6	内用	ベニジピン塩酸塩錠4mg「テバ」
7	内用	ミコフェノール酸モフェチルCap250mg「テバ」
8	内用	ムーベン配合内用液「武田薬品」
9	内用	ロペラミド塩酸塩錠1mg「EMEC」
10	外用	モーラステープL40mg
11	注射	リクラスト点滴静注液5mgバイアル製剤

※後発薬剤採用に伴う先発薬剤は院内在庫がなくなり次第、院内の入力は不可となります。
 ※経過措置期限切れとなる薬剤は期限日まで使用できませんが製造中止となる薬剤も含めて市場での流通が困難となった場合や院内在庫終了時は入力不可となる場合があります。

後発品変更薬剤

No.	先発薬品名	会社	薬価	後発薬品名	会社2	薬価3	薬効
1	アダラートCR錠40mg	バイエル薬品	¥35.7	ニフェジピンCR錠40mg	沢井製薬	¥15.5	高血圧・狭心症治療剤
2	ナウゼリンOD錠10mg	協和キリン	¥11.5	ドンペリドン錠10mg	日医工	¥5.9	胃炎・消化性潰瘍治療剤
3	モーラステープL40mg	久光製薬	¥31.6	ケトプロフェンテープ40mg	三和	¥17.1	経皮鎮痛消炎剤

先発薬品の院内在庫が終了次第後発薬品変更します。
院外処方では先発薬品の選択は可能です。

1. 切り替え薬品 (院内在庫終了次第切り替え、院外は切り替え後も使用可)

No.	切替え前	⇒	切替え後	備考
1)	カルボシステインシロップ小児用5%「テバ」	⇒	カルボシステインシロップ小児用5%「トワ」	製造販売中止
2)	トラネキサム酸細粒50%「ツルハラ」	⇒	トランサミン散50%	製造販売中止 (院外のみ)
3)	トラネキサム酸シロップ5%「テバ」	⇒	トラネキサム酸シロップ5%「NIG」	製造販売中止 (院外のみ)
4)	ベニジピン塩酸塩錠4mg「テバ」	⇒	ベニジピン塩酸塩錠4mg「NIG」	製造販売中止
5)	ミコフェノール酸モフェチルCap250mg「テバ」	⇒	ミコフェノール酸モフェチルCap250mg「VTRS」	製造販売中止
6)	ムーベン配合内用液「武田薬品」	⇒	ニフレック配合内用剤	製造販売中止
7)	ロペラミド塩酸塩錠1mg「EMEC」	⇒	ロペラミド塩酸塩カプセル1mg「サワイ」	製造販売中止
8)	リクラスト点滴静注液5mgバイアル製剤	⇒	リクラスト点滴静注液5mgバッグ製剤	バイアル製剤 から切換え

2. その他

- ・ ドパコール配合錠L50を規格追加 (院外のみ)
- ・ ニフェジピンCR40mg「日医工」(院外のみ)は、ニフェジピンCR40mg「サワイ」に切替